第２回クラブ研修リーダー研修
第２グループ　グループ別研修

第２グループ担当ファシリテーター

地区研修委員 吉行 亮二（小倉南RC）

Rotary

第２グループの参加者の皆様

第２グループガバナー補佐
戸畑RC　波多野 良紀 様

小倉RC	佐竹 信也 様	小倉中央RC	野口 晃 様
小倉東RC	榎本 満秀 様	小倉南RC	村上 学 様
小倉西RC	神﨑 大 様		黒田 幸裕 様
門司RC	欠席	門司西RC	井上 睦啓 様
戸畑RC	成元 敏文 様	戸畑東RC	欠席
若松RC	久保山 功二 様	若松中央RC	山本 啓之 様

本日の流れ

クラブ研修計画を発表

質疑応答

ガバナー補佐様　講評

小倉RC　　佐竹 信也 様

＜小倉ロータリークラブ＞　2022～2023年度　研修計画

2022.2.17現在

	実施項目		目　的	必要な人材	担当（タスク）	期　日	チェック
外部	研修会等	地区主催の研修会 ・セミナー参加	委員会の理解を深める。	各委員長	各委員会 （出席後、例会で報告）	月　　日	
		IM参加	地域ロータリアンと親睦を図る。 会員の知識を深める。	会長、幹事 出席委員長	出席委員会 （「出席義務」呼びかけ）	例会・委員会報告 月　　日 （IM　1月21日）	
	RLI （ロータリー・リーダーシップ研究会）	RLI受講	将来のクラブ リーダー育成	会長、幹事、 研修リーダー （研修リーダーが指名する者）	研修リーダー （該当者への日程告知・テキスト配布等）	第１回：　月　　日 第２回：　月　　日 第３回：　月　　日	
内部	新会員対象	オリエンテーション	新会員の知識を深める。 新会員間の親睦を図る。	ロータリー情報委員長 親睦活動委員長	ロータリー情報委員会	入会後３カ月以内	
	全会員対象	特別月間に対応した卓話	ロータリーへの理解と知識を深める。	プログラム委員長 卓話者（地区委員等）	プログラム委員会 （プログラム作成・卓話者の教材準備）	各月間の３カ月前に手配	
		クラブ指導者 育成セミナー	指導者、将来のクラブリーダー育成	会長、幹事、研修リーダー 参加者：事務局が募集	第１回：　　について 第２回：　　について	第１回：　月　　日 第２回：　月　　日	
		四大奉仕委員会 クラブ・フォーラム	各部門の内容・課題への理解を深める。	四大奉仕委員長	四大奉仕委員会	例会・卓話の時間帯に １～２委員会	

小倉中央RC　　野口 晃 様

クラブ研修計画

2022年2月7日

小倉中央ロータリークラブ
クラブ研修リーダー　野口晃

①地区主催・委員会主催の研修会等

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
地区研修・協議会への参加	当年度の地区の取組方針の共有	会長、幹事	全委員長が参加し、今年度の委員会毎の取組計画を策定する	2022年5月21日(土)
IM全員参加(特に入会3年以内会員は必須)	同地域ロータリー会員の親睦と知識を広めるため	会長、幹事、例会委員長	林田会長、古川幹事、例会委員長が参加を促す	2023年1～3月
地区大会への参加の増加	同地域ロータリー会員の親睦と知識を広めるため	会長、幹事、例会委員長	林田会長、古川幹事、例会委員長が参加を促す	2023年4月22日(土)～23日(日)
IA地区研修会指導者講習会への参加	地区インターアクト委員会の指導計画の理解	地区インターアクト委員長	青少年奉仕委員長が講習会へ参加し、例会で報告する	未定

①地区主催・委員会主催の研修会等

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
地区補助金セミナーへの参加	地区補助金申請のため	ロータリー財団委員長、社会奉仕委員長	林田会長、古川幹事、社会奉仕委員長が参加し、例会で報告する	未定
ロータリー情報セミナーへの参加	ロータリーの理念や方針、規則等の理解	地区研修委員	ロータリー情報委員長が参加し、例会で報告する	未定
会員基盤向上セミナーへの参加	会員増強のための施策の共有	会員基盤向上委員長	林田会長、古川幹事、会員増強委員長が参加し、例会で報告する	未定

②新会員オリエンテーション

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦と知識を広めるため	「今月からロータリアン」「月信」「ロータリーの友」「MyRotary登録手順」、ロータリー情報委員長	ロータリー情報委員長	年2回程度
IM参加	同地域のロータリー会員の親睦と知識を広めるため	例会委員長	例会委員長より出席を促す	2023年1～3月

③現会員に対する研修

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
特別月間に対応した卓話の依頼	特別月間に応じた卓話を行うことで、クラブ会員のロータリーへの理解と知識を深めるため	プログラム委員長、卓話者(ロータリー財団地区委員長、米山地区委員長など)	例会委員長、特別月間に応じたプログラムを作り、卓話者や教材の準備を行う	年2回程度
「百年の会」の開催	ロータリーの理念や方針、規則等の理解	ロータリー情報委員会が教材を物色	主に入会3年以内の会員を対象	年2回程度

④RLIの受講

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
RLIの受講	将来のクラブリーダーの育成のため	次期会長・幹事、クラブ研修リーダー、クラブ研修リーダーが指名する者	クラブ研修リーダー、該当者へ日程の告知、テキストの準備を行う	未定
RLI－DL研修の受講	ディスカッションリーダーの育成のため	RLIPart Ⅰ ～Ⅲのすべてを受講した者から選定する	クラブ研修リーダー、上記受講者のうち、DL研修の受講者を決定し、日程を告知する	未定

小倉東RC　　榎本 満秀 様

小倉東RC

クラブ研修計画

①地区主催・委員会主催の研修会

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
財団地区補助金セミナーへの参加	地区補助金申請の為	ロータリー財団委員長	財団委員長がセミナーへ参加し、終了後、例会で報告する	2023年1月
地区研修・協議会	次期クラブ会長・幹事、各委員長が任期の為に準備を整える研修	次期会長・幹事、4大奉仕委員長	4大奉仕委員長がセミナーへ参加し、終了後、例会で報告する	5月21日(土)
会長エレクト研修セミナーへの参加(PETS)	次期クラブ会長の為の研修	次期会長	次期会長がセミナーへ参加し、終了後、例会で報告する	3月12日(土)
クラブ研修リーダー研修	クラブの将来のリーダーを育てる研修	クラブ研修リーダー		3月3日(土)
提唱RC次年度インターアクト委員長事前研修	次年度委員長が任期の為に準備を整える研修	青少年奉仕委員長、インターアクト委員長		6月11日(土)
ローターアクト次期指導者研修会	次年度委員長が任期の為に準備を整える研修	青少年奉仕委員長、ローターアクト委員長		5月8日(土)

② 新会員オリエンテーション

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦と知識を広めるため	クラブ研修リーダー	クラブ研修リーダーが指名するもの	月　日(　)
IMへの参加	同地域の他クラブ会員との親睦、知識を広める為	出席委員長	出席委員長が新会員に出席義務であることを伝える	2023年1月～3月
新会員親睦会実施	クラブ内の親睦を深める為	クラブ研修リーダー	クラブ研修リーダーが指名するもの	月　日(　)

② 新会員オリエンテーション

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦と知識を広めるため	クラブ研修リーダー	クラブ研修リーダーが指名するもの	月　日(　)
IMへの参加	同地域の他クラブ会員との親睦、知識を広める為	出席委員長	出席委員長が新会員に出席義務であることを伝える	2023年1月～3月
新会員親睦会実施	クラブ内の親睦を深める為	クラブ研修リーダー	クラブ研修リーダーが指名するもの	月　日(　)

③ 現会員に対しての研修

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
特別月間に対応した卓話の依頼	特別月間に対応した卓話を行うことで会員のロータリーへの理解と知識を深める為	プログラム委員長、卓話者	プログラム委員長、特別月間に応じたプログラムを作り卓話者、教材の準備を行う	月　日(　)

④ RLIの受講

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
RLI受講	将来のクラブリーダー育成の為	次期会長・幹事、クラブ研修リーダー、クラブ研修リーダーが指名するもの	クラブ研修リーダー該当者にRLIの日程の告知、テキストの準備を行う	第1回:7月 第2回:8月 第3回:9月

小倉南RC　　村上 学 様
黒田 幸裕 様

クラブ研修計画

小倉南ロータリークラブ

Ⅰ　地区主催・委員会主催の研修会等

①実行項目　ＩＭへの参加を増加させる
②目的　　同地域の会員の親睦と知識を広めるため
③必要なリソース・人材
　　会長、幹事、出席委員長
④担当する会員・タスク
　　会長、幹事、出席委員長が声掛けを行う
⑤期日　　例会時

Ⅱ　新会員オリエンテーション

①実行項目　　新会員歓迎会
②目的　　新会員の親睦と知識を広めるため
③必要なリソース・人材
　　「今日からロータリアン」、親睦委員会
④担当する会員・タスク
　　親睦委員長
⑤期日　　随時

①実行項目　ＩＭへの参加
②目的　　同地域の会員の親睦と知識を広めるため
③必要なリソース・人材
　　会長、幹事、出席委員長
④担当する会員・タスク
　　会長、幹事、出席委員長が出席が義務であることを伝える
⑤期日　　例会時

Ⅲ　現会員に対しての研修

①実行項目　クラブフォーラム

②目的　　課題についての報告、ディスカッションを通じてロータリーについての理解を深める

③必要なリソース・人材

報告者をロータリー在籍歴に応じバランスよく配分する

④担当する会員・タスク

会長がコーディネーターを選任し、コーディネーターが報告者を選任する

⑤期日　ガバナー補佐来訪時

Ⅳ　ＲＬＩの受講

①実行項目　ＲＬＩの受講

②目的　　将来のクラブリーダー育成のため

③必要なリソース・人材

次期会長・幹事、クラブ研修リーダー

④担当する会員・タスク

クラブ研修リーダー、該当者にＲＬＩの日程の告知、テキストの準備を行う

⑤期日　　指定日

①実行項目　ＲＬＩ－ＤＬ研修の受講

②目的　　ディスカッションリーダーの育成のため

③必要なリソース・人材

ＲＬＩパートⅠ～Ⅲのすべてを受講したものから選定する

④担当する会員・タスク

クラブ研修リーダー、上記受講者の中から選定し日程を告知する

⑤期日　　指定日

小倉西RC　　神﨑 大 様

小倉西RCのCLP計画	2022年度
目標の策定	
会員増強	10名以上
出席率	９０％以上
例会	会員卓話20名以上
HPのリメイク	外向きの広報に
MyRotar y の登録	１００％登録
活動	教育文化基金奨学金制度

A）地区研修会等

年次目標	実行項目	人材	担当する会員	達成時期
1 ロータリー財団活用	教育文化基金奨学金制度への活用	池田副委員長	教育文化基金委員会	2022年1月吉日
2 地区研修会	次年度役員研修	会長、幹事	会長、幹事、次年度委員会	2022年5月22日
3 IM	同地域のロータリーメンバーとの交流	会長、幹事、会員、新会員	会長、幹事、次年度委員会	2023年1月頃

B）新入会員オリエンテーション

	年次目標	実行項目	人材	担当する会員	達成時期
1	新入会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦と知識を広めるため	クラブ運営委員会	高畑委員長、新会員、会長、幹事	随時開催

小倉西RCのCLP計画	2022年度
目標の策定	
会員増強	10名以上
出席率	９０％以上
例会	会員卓話20名以上
HPのリメイク	外向きの広報に
MyRotar y の登録	１００％登録
活動	教育文化基金奨学金制度

A）地区研修会等

年次目標	実行項目	人材	担当する会員	達成時期
1 ロータリー財団活用	教育文化基金奨学金制度への活用	池田副委員長	教育文化基金委員会	2022年1月吉日
2 地区研修会	次年度役員研修	会長、幹事	会長、幹事、次年度委員会	2022年5月22日
3 IM	同地域のロータリーメンバーとの交流	会長、幹事、会員、新会員	会長、幹事、次年度委員会	2023年1月頃

B）新入会員オリエンテーション

	年次目標	実行項目	人材	担当する会員	達成時期
1	新入会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦と知識を広めるため	クラブ運営委員会	高畑委員長、新会員、会長、幹事	随時開催

門司RC　　欠席

門司ロータリー倶楽部　2022年～2023年度　クラブ研修計画

①地区主催・委員会主催の研修会等

実施項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
地区補助金セミナーへの参加	地区補助金申請のため	会長・会長エレクト 奉仕プロジェクト委員長（ロータリー財団）	会長エレクト 奉仕プロジェクト委員長がセミナーへ参加し、理事会にて申請プロジェクトを決定	2022年2月末までに申請書提出
国際奉仕	国際奉仕　ICS補助金申請 （パコダ）			

②新会員オリエンテーション

実施項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員オリエンテーションの実施	新会員の親睦とロータリアンとしての知識を深める	全会員	会長・幹事 クラブ管理プロジェクト（親睦委員会）	入会二か月以内に歓迎会の実施
IM参加	同地域のロータリー会員の親睦と知識を広める為	クラブ管理プロジェクト （出席委員会）	会長が新会員に出席義務であることを伝える	11月まで

③現会員に対しての研修

実施項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
プロジェクト内委員会打ち合わせ	クラブ行事・会長方針を定期的に確認し遂行するため	プロジェクト委員全員	会長・幹事 クラブ管理プロジェクト委員長	毎月　第一例会後　30分

③RLIの受講

実施項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
RLIの受講	将来のクラブリーダーの育成のため	会長・会長エレクト・幹事・副幹事	会長が主催し日程の告知 テキストの準備を行う	第一回 第二回 第三回

門司西RC　　井上 睦啓 様

2022 年 2 月 24 日

クラブ研修計画(門司西 RC)

実行予定日	目的	必要なリソース・人材	担当する会員	期日
第 2 グループ IM 参加	同地区のロータリ会員の親睦と知識を得る為	全員	会長が会員に出席義務であることを伝える	12 月末
RLI の受講	将来のクラブリーダー育成の為	次期会長・幹事・クラブ研修リーダー	クラブ研修リーダーが告知・テキスト準備	第 1 回 第 2 回 第 3 回
地区資金管理セミナー(地区補助金)	地区補助金申請の為	ロータリー財団委員長	ロータリー財団委員長 クラブ会長・幹事	1 月
地区研修・協議会	次年度方針・勉強会	各担当委員長	次期幹事	5 月
地区大会		全員	幹事	4 月
会員基盤セミナー	会員増強	会員増強委員長	会員増強委員	9 月
国際奉仕セミナー	各クラブの国際奉仕活動の報告や情報共有	各クラブ国際奉仕委員長	国際奉仕委員長	8 月
ロータリー情報委員会	ロータリー情報	ロータリー情報委員・ クラブ会員	ロータリー情報委員	

戸畑RC　　成元 敏文 様

クラブ研修計画

1. ロータリークラブの成長に関わる課題や機会について考える。
2. ロータリークラブへの理解をより深めるために勉強会の開催。
3. 地区で開催される研修会の参加を勧める。

様々な研修への参加、勉強会を行うことで優れたリーダーシップを発揮できる人材を育成していく。ロータリーや職場で使えるリーダーシップスキルを磨き、会員の質を高めたい。その結果クラブが魅力的な存在になり、会員増強につながっていければと思います。

戸畑ロータリークラブ

戸畑東RC　　欠席

クラブ研修計画　　**戸畑東ロータリークラブ**

①地区研修・委員会主催の研修会等				
実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
IMへの参加の促進	第2グループのロータリー会員間の親睦と知識を広める	会長・幹事・出席親睦委員長	会長、出席親睦委員長とで協力し例会時などで早めの告知を行い、参加を促す。	IM開催日：2023年3月4日（土）委員会報告：3月13日例会時
地区大会への参加の促進	2700地区のロータリー会員間の親睦と知識を広める	会長・幹事・出席親睦委員長	会長、出席親睦委員長とで協力し例会時などで早めの告知を行い、参加を促す。	地区大会：2023年4月22～23日　委員会報告：5月1日例会時
その他のセミナーや研修会	各々の情報習得を行う	会議の対象となる各委員長	会議の対象となる各委員長	委員会報告は会合が実施された翌週の月曜日の委員会報告時

②新会員オリエンテーション				
実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員オリエンテーションの実施	ロータリーの理解と知識を深める	今日からロータリアン、ロータリー情報委員長	ロータリー情報委員長、永年在籍会員	開催日時は理事会で話し合いの上決定する
IMへの参加の促進	第2グループのロータリー会員間の親睦と知識を広める	会長・幹事・出席親睦委員長	会長、幹事、出席親睦委員長がIMの重要性を伝える	IM開催日の2ヶ月前まで
地区大会への参加の促進	2700地区のロータリー会員間の親睦と知識を広める	会長・幹事・出席親睦委員長	会長、幹事、出席親睦委員長が地区大会の重要性を伝える	地区大会開催日の2ヶ月前まで

③現会員に対しての研修				
実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
ロータリー特別月間に応じた卓話の依頼	特別月間の内容に合わせた卓話を行うことで、会員のロータリーへの理解と知識を深め意識の向上を図る	プログラム会報委員長、特別月間の内容に詳しい卓話者など	理事会で宅話者を選任し依頼する	各特別月間が始まる前月最後の例会時、該当月の早めの例会時
クラブ指導者育成セミナーの実施	クラブ会員の指導者の育成と将来のクラブリーダーの育成	会長経験者、永年在籍会員、参加者（事務局より事前に告知を行い参加者を取りまとめる）	議題については理事会で話し合いの上決定する	上半期と下半期に1回づつ実施（開催日時は理事会で話し合いの上決定する）
四大奉仕委員会クラブフォーラムの実施	それぞれの部門の内容や議題に対してフリーディスカッションを行い理解を深める	職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員長	職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員に所属する会員	開催日時は理事会で話し合いの上決定する

④RLIの受講				
RLIの受講	将来のクラブリーダー育成	次期会長（クラブ研修リーダー）	次期会長（クラブ研修リーダー）に日程の告知とテキストの準備を行う	未定
RLIーDL研修の受講	ディスカッションリーダーの育成	RLIパートⅠ～Ⅲのすべてを受講した会員から選定	該当者に日程を告知する	未定

若松RC　　久保山 功二 様

2022－23 年度クラブ研修計画

①　地区主催・委員会主催の研修会等

実行項目	目　的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期　日
会員基盤向上セミナーへの参加	クラブを活性化させるため	会長・幹事・会員増強委員長	会員増強委員長がセミナーへ参加し、例会で報告する。	セミナー開催日
インターアクト公式訪問・懇談会への参加	インターアクトの現状を把握するため	会長・幹事・青少年奉仕委員会	青少年奉仕委員長が一人でも多くの参加を促す。	公式訪問開催日 委員会報告日：次週例会日
ＩＭへの参加者を増加させる。（特に入会 3 年未満の会員）	地域のロータリー会員との親睦とロータリーの知識を得るため	会長・幹事・出席委員長	出席委員長が例会で参加を促す。	ＩＭ開催日 委員会報告日：次週例会時に卓話。

国際ロータリー　第2700地区
若松ロータリークラブ

2022－23 年度クラブ研修計画

② 新会員オリエンテーション

実行項目	目　的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期　日
新会員による卓話	現会員に少しでも早く新会員を知ってもらうため	プログラム委員長・ＳＡＡ	プログラム委員長が日程を調整。	新会員入会月
ＩＭ・地区大会への参加	地域のロータリー会員との親睦とロータリーの知識を得るため	出席委員長	出席委員長が出席義務であることを伝える。	新会員入会時

③ 現会員に対しての研修

実行項目	目　的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期　日
リーダーシッププランに	ＤＬＰ・ＣＬＰを理解して	会長・幹事・ＲＬＩ履修者	研修リーダー	第１回：８月

2022－23 年度クラブ研修計画

ついての説明	もらうため			第 2 回：2 月
特別月間に対応した拓和の依頼	特別月間に応じた卓話を行うことでロータリーへの知識と理解を深めるため	プログラム委員長・卓話者	会員増強・米山・財団・職業奉仕・青少年奉仕各委員会	会員増強：8 月 米山：10 月　財団：11 月 職業：1 月　青少年：5 月

④　ＲＬＩの受講

実行項目	目　的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期　日
ＲＬＩの受講	将来のクラブリーダー育成のため	次期会長・次期幹事・次期研修リーダー	研修リーダー　該当者にＲＬＩの日程を告知、テキストの準備	第 1 回：未定 第 2 回：未定 第 3 回：未定

2022－23 年度クラブ研修計画

ＲＬＩ－ＤＬ研修の受講	ディスカッションリーダー　育成のため	ＲＬＩ　PartⅠ～Ⅲの全てを受講した会員から選定	研修リーダー　ＤＬ研修の受講者を決定し日程を告知	未定

国際ロータリー　第2700地区
若松ロータリークラブ

若松中央RC　　山本 啓之 様

２０２２－２３年度クラブ研修計画

①　地区主催・委員会主催の研修会等

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
会員基盤向上セミナーへの参加	クラブを活性化させるため	会長・幹事・会員増強委員長	会員増強委員長がセミナーへ参加し、例会で報告する。	セミナー開催日
ローターアクト公式訪問・懇談会への参加	ローターアクトの現状を把握するため	会長・幹事・青少年奉仕委員会	青少年奉仕委員長が一人でも多くの参加を促す。	公式訪問開催日 委員会報告日：次週例会日
ＩＭへの参加者を増加させる。（特に入会３年未満の会員）	地域のロータリー会員との親睦とロータリーの知識を得るため	会長・幹事・出席委員長	出席委員長が例会で参加を促す。	ＩＭ開催日 委員会報告日：次週例会時に卓話。

②　新会員オリエンテーション

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
新会員による卓話	現会員に少しでも早く新会員を知ってもらうため	プログラム委員長・ＳＡＡ	プログラム委員長が日程を調整。	新会員入会月
ＩＭ・地区大会への参加	地域のロータリー会員との親睦とロータリーの知識を得るため	出席委員長	出席委員長が出席義務であることを伝える。	新会員入会時

２０２２－２３年度クラブ研修計画

③　現会員に対しての研修

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
リーダーシッププランについての説明	ＤＬＰ・ＣＬＰを理解してもらうため	会長・幹事・ＲＬＩ履修者	研修リーダー	第１回：８月 第２回：２月
特別月間に対応した卓話の依頼	特別月間に応じた卓話を行うことでロータリーへの知識と理解を深めるため。	プログラム委員長・卓話者	会員増強・米山・財団・職業奉仕・青少年奉仕各委員会	会員増強：８月 米山：10月　財団：11月 職業：１月　青少年：５月

④　ＲＬＩの受講

実行項目	目的	必要なリソース・人材	担当する会員・タスク	期日
ＲＬＩの受講	将来のクラブリーダー育成のため	次期会長・次期幹事・次期研修リーダー	研修リーダー　該当者にＲＬＩの日程を告知、テキストの準備	第１回：未定 第２回：未定 第３回：未定
ＲＬＩ-ＤＬ研修の受講	ディスカッションリーダー育成のため	ＲＬＩPart Ⅰ～Ⅲの全てを受講した会員から選定	研修リーダー　ＤＬ研修の受講者を決定し日程を告知	未定

質疑応答

ガバナー補佐 講評

第２グループガバナー補佐
戸畑RC　波多野 良紀 様

最後に…

① 本日の研修を踏まえ、**３月22日（火）PETS**で会長エレクトからクラブ研修計画を発表していただきます。

② 最終的に、クラブ研修計画は、理事会で承認・報告することを**推奨**します。

③ 次年度は決めたクラブ研修計画を**実施**してください。